

※対面形式により開催します。

・定員は対面 80 名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。

1 社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合があります。

個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員からのお申込みをお断りすることがあります。

・土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育(CPD)に関する参加証明書を交付します。

なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。

・不測の事態に応じて中止になることがありますので、ご了承ください。

~~~~~  
令和 8 年 6 月 吉日

各 位

軟弱地盤研究会（第 214 回）のご案内

軟弱地盤研究会  
会長 日野剛徳

日 時：令和 8 年 7 月 29 日（水） 14 時～16 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：【対面】佐賀県建設技術支援機構 3F 研修室

（〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 TEL 0952-97-5595）

<https://goo.gl/maps/KP7Cx7ni8ZqhPE5B6>

駐車場は外部駐車場をご利用ください（添付資料を参照）。

話 題：道路事業の計画／施工／維持管理段階における地質リスクマネジメントの事例紹介

講演者：応用地質(株)

環境・エネルギー本部 イノベーション推進室 副室長 宇野 嘉伯 氏

東京支社 都市土木コンサルティング部 課長 伊藤 亮太 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

目に見えない地盤は不確実性が大きく、さまざまなリスクが潜在している。リスクが発現すると、その影響は安全・工期・コストに直結する。社会インフラ整備では、地盤の不確実性によるリスクの発現を事前に回避することや、リスクが発現した時点でその影響を最小限に抑えるといったリスクマネジメントが重要である。

本講演では、道路事業の計画段階、施工段階、維持管理段階における地質リスクマネジメントに関する事例を紹介する。特に維持管理段階では、近年注目されている道路陥没事故に触れ、その調査方法に関する最近の動向についても併せて紹介する。

※参加希望の方は 7/22（水）・12:00 までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費(1,000 円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

=====  
軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聡容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: [asgt@sagacat.or.jp](mailto:asgt@sagacat.or.jp)

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 （公財）佐賀県建設技術支援機構内

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603  
=====